

**当院にて大腿骨近位部骨折を受傷し手術後、回復期リハビリテーション病棟での
治療を経て退院された患者さん・ご家族様へ**

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などを行いません。この内容をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意見がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2024年10月1日～2026年3月31日の間に大腿骨近位部骨折を受傷し、手術後に回復期リハビリテーション病棟に入棟された方

【研究課題名】

回復期リハビリテーション病棟における社会的フレイルの有病率と転帰先に関わる要因

【研究の目的】

回復期リハビリテーション病棟における日常生活動作向上の阻害要因としてフレイルなどが挙げられています。フレイルは身体的、社会的、精神・心理的フレイルに分けられますが、社会的フレイルは身体能力と関連があり、将来の障害発生リスクが高まることなどが報告されています。受傷される以前に、社会的フレイルを有していたかの質問を実施し、その結果から退院先の予測や歩行などの移動能力に与える影響などを調査することを目的としています。

【利用するカルテ情報・資料】

生年月(日)、あるいは年齢、性別などの一般的な情報、入院・治療が必要となった診断名に関する一連の情報や退院時のリハビリテーションサマリー・診療記録などの提供

【外部機関への研究データの提供】 外部の研究機関と共同で行う予定はありません。

【研究機関】 倫理委員会承認日より2026年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報のつきまちは厳重に管理を行い、学会や学術誌などで公表する際には個人が特定できないような形で使用いたします。

本研究で得られた臨床情報およびそのデータの収集方法を将来、大腿骨近位部骨折の研究のために二次的利用する場合や研究計画書を変更する場合があります。

【連絡・お問い合わせ先】

社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院

〒893-0023 鹿児島県鹿屋市笠之原町27番22号

電話：0994-44-7171 Fax：0994-40-2300

研究責任者/連絡担当者：リハビリテーション部 新保千尋